

会 議 録

1 会議名

令和4年度 第13回頸城区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

(1) 協議事項（公開）

○活動団体との意見交換から見えてきた地域の課題について

(2) 報告事項（公開）

○地域独自の予算の事業一覧について

3 開催日時

令和5年3月17日（金）午後6時30分から午後7時5分まで

4 開催場所

頸城コミュニティプラザ 2階 203会議室

5 傍聴人の数

2名

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名（敬称略）

- ・委員：上村閨一（会長）、笠原昇治（副会長）、小川泉、新保哲男、滝本篤透、西巻肇、船木貴幸、望月博、山本誠信、横山一雄（委員13人中10人出席）
- ・事務局：頸城区総合事務所岡村所長、本間次長、井部市民生活・福祉グループ長、本山教育・文化グループ長、総務・地域振興グループ渡辺班長、市川主査

8 発言の内容

【本間次長】

- ・会議の開催を宣言

【上村会長】

- ・挨拶

【本間次長】

- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

- ・会議録の確認：滝本委員、横山委員に依頼

【上村会長】

次第3 協議事項「(1) 活動団体との意見交換から見えてきた地域の課題について」に入る。事務局に説明願う。

【渡辺班長、市川主査】

- ・事務局からの説明（資料No.1、追加資料）

【上村会長】

質問はあるか。

【船木委員】

くびきまちづくり隊（案）の対象者は、頸城区の住民か、それとも上越市民まで広げるのか。

【市川主査】

申し込みは全国から可能だが、スタート時は頸城区にお住いの方から始めたいと思う。運用方法は皆さんから決めていただきたい。

【船木委員】

活動していてもなかなか地元の方からボランティアが集まらない。地元からというのも分かるが、上越市民まで広げてもいいのではないか。

【上村会長】

意見として聞きとめる。他にあるか。

【新保委員】

素晴らしい試みだと思う。この他に、上越市でSNSなどを利用して情報発信をしている事例はあるのか。事例があればそれを参考にして、もう一歩先に進んだ内容にできるのではないか。

【市川主査】

上越市ではラインを利用して情報発信している。地域の団体等が、公式アカウントを開設しているかは承知していない。最近では、講習会などの申し込みでフォームを利用するケースを見るようになった。

フォームとは、インターネット上でアンケート等を自動的に集計、表作成等ができるツールである。

【新保委員】

上越の中でも先駆的なチャレンジになるので、ぜひ頑張ってもらいたい。

【市川主査】

1点補足したい。考えているよりも参加人数が集まらない可能性もある。ラインの友達の場合は100人、200人くらいと思う。実際にボランティアを募集した時には、5人か10人位のボランティアを確保できるのではないかと想定している。

【上村会長】

他にあるか。

ないようなので、説明があった地域協議会のスケジュールと「くびきまちづくり隊（案）」について理解いただいたということでよいか。

- ・異議なしの声

【上村会長】

仮称「くびきまちづくり隊」という呼び名はいかがか。

- ・異議なしの声

【上村会長】

以上で、協議事項「(1) 活動団体との意見交換から見えてきた地域の課題について」を終了する。

次に次第4 報告事項「(1) 地域独自の予算の事業一覧について」報告願う。

【渡辺班長】

- ・報告事項について説明

【上村会長】

意見はあるか。

- ・意見なし

【上村会長】

以上で、報告事項「(1) 地域独自の予算の事業一覧について」を終了する。

その他に入る。

【渡辺班長】

- ・その他の説明（頸城区まちづくりフォーラムについて）

【本間次長】

- ・次回の地域協議会の日程について提案

令和5年4月19日（水）午後6時30分から開催

【上村会長】

他にないか。

【船木委員】

上越タウンジャーナルに百間町の旧駅舎が有形文化財に登録されたと載っていたが、所有者は誰なのか。

【岡村所長】

所有は頸城自動車(株)で、今回の申請等の手続は頸城自動車(株)が行った。

【上村会長】

他にないか。

- ・なしの声
- ・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

頸城区総合事務所 総務・地域振興グループ TEL：025-530-2311（内線 212）
E-mail:kubiki-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せて御覧ください。